

SINCE 2005

Vol.215
monthly issue

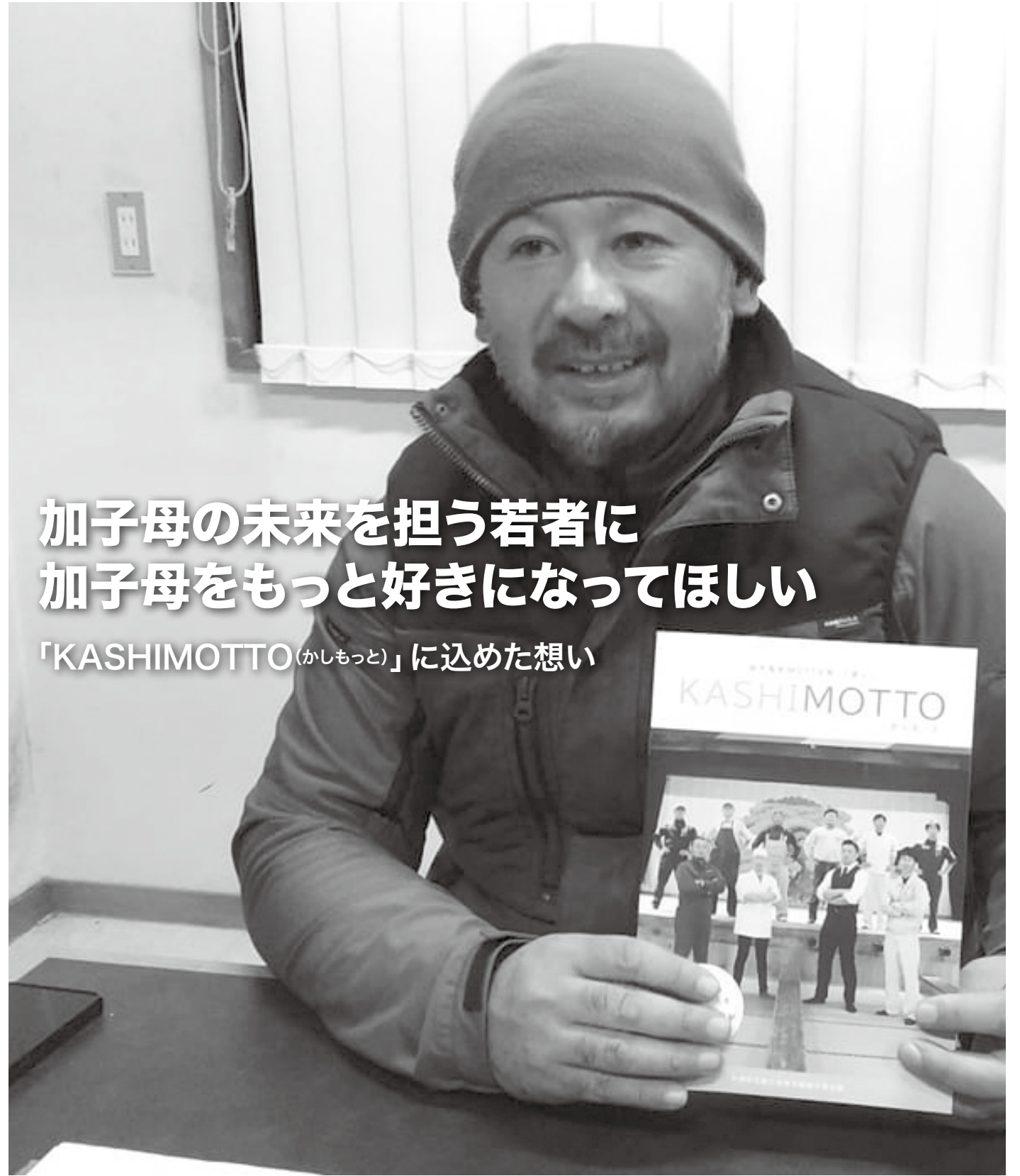
かしもっと通信

March 2023



特集 中津川北商工会青年部加子母支部 / 岩木 康裕さん

**加子母の未来を担う若者に
加子母をもっと好きになってほしい**
「KASHIMOTTO(かしもっと)」に込めた思い



加子母の未来を担う若者に 加子母をもっと好きになってほしい

「KASHIMOTTO(かしもっと)」に込めた思い

中津川北商工会青年部加子母支部長
岩木 康裕さん(岩木屋工業:上区)

中津川北商工会青年部加子母支部 中津川北商工会は旧恵北地区の商工会。
青年部は満45歳以下。加子母支部は現在23人のメンバーで活動。

みなさん、先月の常会資料で配布された『KASHIMOTTO(かしもっと)』ご覧になりましたか? 明治座で松の幕を背景に若者がカッコよく映った、あの冊子です!

中津川北商工会青年部加子母支部が制作、加子母の若手仕事をMOTTO(もっと)知って欲しいという熱い思いが詰まった冊子。これは応援したいと思い、支部長の岩木さんにお話を聞かせてもらいました。この冊子作りの背景には、自分の仕事のPRだけではなく、新しい部員が地域に馴染めるように、加子母で生きていくヒントになるように、子ども達が未来に可能性を感じられるようにという『加子母愛』を感じました。さて、それではお話を紹介しましょう。

KASHIMOTTO(かしもっと)を作るきっかけは?

コロナ禍で、かしもの夏まつり・花火大会、福崎公園の清掃活動など地域貢献活動やスキルアップ事業、加子母中学校と検討してきた『職場見学会』の実現など、活動が思うようにできなくなりました。そこでコロナ禍でも行えて、今後に繋げていける活動を考えて、冊子を作って加子母で配布しようということになりました。

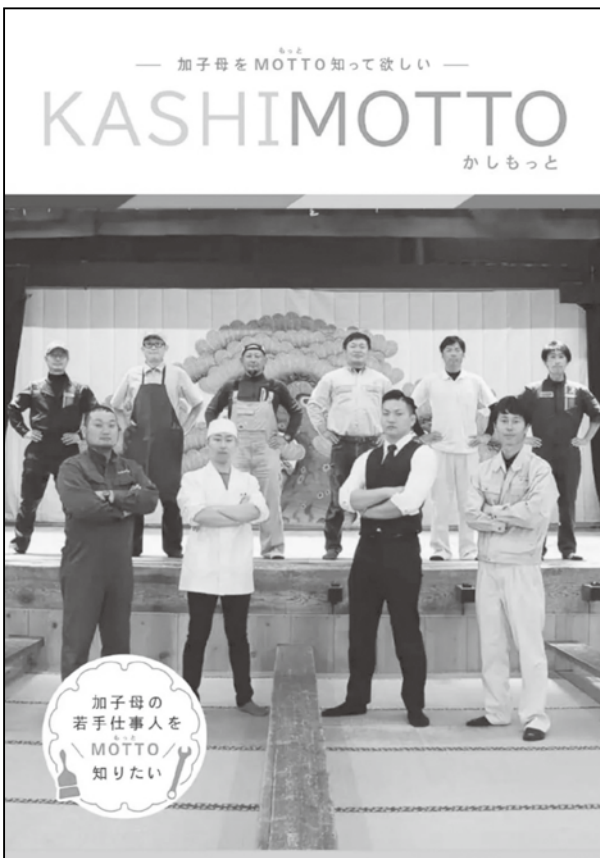
加子母の皆さんに、加子母で働いている青年部を知って欲しい。

私も加子母へ戻ってきて五年経ちますが、戻ってきたことや何をしているのかわからない人も多いです。夏祭りも三年やっていないので、新入部員のお披露目も兼ねています。

ファンファームの田口雄基さんが戻ってきて新しいことを始めていたり、お婿さんで入ってくれた仁太郎の今井翼さんのように加子母育ちではない人を知ってもらえたり。

こだわったところは??

写真撮影やデザインはプロに頼みましたが、内容やコメントは自分たちで考えました。仕事に対する想いや地域の人へ向けたメッセージ



セージ、趣味の紹介など、自分たちの言葉を大事にして伝えたいと思ったからです。

かしもっとを作ることでパンフレットを作る練習にもなりました。今後各々でパンフレットを作る足がかりというか、スキルアップにも繋がりました。

全戸配布したのは??

初めは加子母全戸配布は考えていなくて、

小中学校の子供に向けて三〇〇部作るつもりだったんです。少子化問題・後継者問題は加子母でも深刻ですが、子ども達に「加子母で働く場所がこんなにあるよ、こんな起業をした人もいるよ」と知ってもらいたくて。

それからもっと幅広くRODしようということに結局二五〇部作りました。加子母全体へ中津川や恵那に住んでいる人へ、商工業

子ども達には??

見てください。東濃地区商工会青年部連絡協議会からも「参考にさせてもらう」と言われました。仕事に繋がるのはこれからですな。

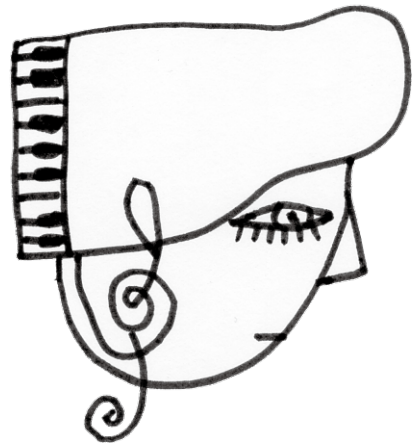
小中学校にも持っていきました。加子母に住んでいても、親の仕事ぐらしか分らないじゃないですか。加子母にどんな仕事があるのか子どもにも知ってもらいたい。写真を見て「〇〇さんのお父さんだ!」と盛り上がったみたいで良かったです。

今後の活動は??

「コロナの方もだいぶ規制が緩和されてきたので、今年の『かしもの夏まつり・花火大会』をどうするか検討しています。職業講話も実現していきたい。また『青年部絆感謝運動』として福崎公園の清掃活動や保育園のバザー協力などの奉仕活動を再開させたいです。

こういう地域貢献活動は、若い事業者が地域と繋がりが馴染んでいけるきっかけになります。子ども達との関わることで、子ども達にPRできる、若い世代を育てていく、ひいては後継者育成に繋がるとも思っています。

これからも地域貢献活動を進めていきたいと思えます。加子母の皆さんには、いろいろなところで協力いただきありがとうございます。これからも青年部加子母支部をよろしく願います!



速報

今年の「明治座クラシックコンサート」には
加子母の原ゆうみさんの参加が内定しています。
その他の詳細は実行委員会にて詳細が決まり次第お知らせします!



コウノトリ

	2021年度		2022年度	
	男	女	男	女
4月	0	0	0	1
5月	0	0	1	0
6月	0	0	1	0
7月	1	0	0	0
8月	0	0	1	0
9月	0	1	0	0
10月	0	0	2	0
11月	0	0	0	0
12月	0	1	0	0
1月	0	0	2	0
2月	1	0	1	0
3月	0	1		
計	2	3	8	1

(令和5年2月15日現在)

かしも通信文芸

催正調

浮名百より茶柱一つ 立てて待つ間の恋がよい

田口竹仙

催正調

酔ふた振りして帰れば妻が 拗ねた真似する春の宵

安江碧雲

催正調

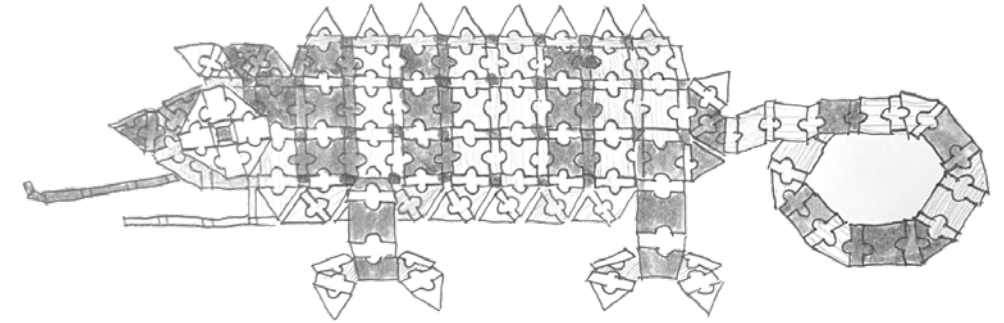
直ぐな釘でも打ちよで曲がる 槌の手心親心

曾我笹波

わたしもかしも vol.78



佐野智哉の キヅキノート



息子とブロックで遊んでいる内に夢中になってしまいます。

説明書に載っているカメレオンを手順に沿って作ってみたのですが、小さいパーツを500個以上も使うので、時間もかかりご飯も忘れて黙々と作ってしまいました。完成した時の達成感も大きく、子供のためのブロックなのに、壊されないように高いところに飾ってしまっています。パーツの種類や色も沢山あるので、組み立てる時に探すのも大変。上手につくるにはパーツの整理整頓も重要です。仕事の道具も必要な時にすぐに使えるよう、決まった場所に上手く納められると気持ちが良いです。家の家具や家電も一緒に、しかるべき場所に配置し、使いやすいように組み合わせたり、改造したりしています。身の回りにある物が、自分の中で使いやすいよう配置されていると心も落ち着き、整理整頓にはまっている今日この頃です。

確定申告

確定申告の時期がやってきた。面倒な申告が必要になったのは、60才で定年退職してからだ。それから10年以上経つ。申告する私も大変だが、税務署やら市役所の税務関係の係りの人はもっと大変だと思う。訳の分からない田舎のおじさんが、自分でも良く分からないで持ってきた申告書を点検しなければならない。感謝、感謝! 申告も、しなくていい人と、したほうがいい人がいるらしい。私は後者だ。世の中、どんどんITしていくのに、私は、どんどん歳をとっていく。申告もスマホやネットを使えと言ってくる。しかし、何年も使っていないパソコンを立ち上げたり、ただでさえ要領を得ないスマホで申告するなんぞ、頭が痛くなってくる。3年前までは、それまでの申告と同じで、3日程整理して終わった。2年前は、申告書が来なかったので、取りに行った。整理するのに一週間かかった。昨年は、加子母提出の期限までに仕上がらなくて、落合まで提出に行った。今年は、さてどうなることやら。歳をとると、良いことも悪い事もある。良い事の方が多いけれど、不便になっていくのは世の中の変化についていけない事だ。スマホなんぞも、こちらが知らないうちに、使用方法が変わったり、CMが入ったりしている。これは、社会のIT化と同時に、私の老化も進んでいて、ベクトルは反対方向に引き合っている。個人が社会に勝てる訳がないと思っているが、ITばかりに頼っていると老化が速いという意見もあるようだ。高齢者のみなさん、10年先の将来を見ずえて、感謝、感謝で頑張ろうじゃないですか。

中切 治

編集後記
編集長/秦雅文

例年加子母の出生数は女子が男子より多い時が多く、ここ10年でも男子の出生数が女子の出生数を上まっただけです。今年度は男子が8人で女子が1人と大きく差がついています。全国統計を見ても男子100に対し女子105くらいの比率で推移しているので、今年度の加子母の出生数で男子が圧倒的に多いというのは珍しいと言えるでしょう。地域に明るい子どもたちの声が増えることを期待します。今月は加子母の若い人たちの活動を特集しました。「KASHIMOTTO」という冊子の表紙には明治座の舞台をバックにメンバーの方が並んだ写真が使われていました。単に加子母らしさを出したくて明治座で撮影したのかもしれませんが、ぜひ実際に地歌舞伎をやってみたらどうかと思うのです。他の地域から見た「地歌舞伎」というのは特別なものがあり、地域を優位に見せることができます。全国的に地方が衰退していくのですから他と同じことを頑張っても未来は暗いのです。加子母独自の文化に事業者の皆さんも参加してみる方が事業にとってもプラスだと思うのですが!

かしも食堂

昔から伝わる絶品料理を紹介!
食には文化があらわれる。



こだわり米粉シフォンケーキ

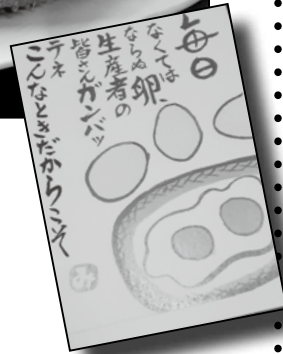
友達A また焼いてる。
友達B 50個位焼いてるよね。
友達C 美味しいし、上手だ。
皆に誉めてもらい調子に乗って毎日焼いている。

材料

- ★メレンゲ
卵白 8個分
グラニュー糖 50g
卵黄 8個
てんさい糖 40g
米油 50g
お湯 60g
米粉 70g
ブランデー 15g

作り方

- ①メレンゲを作る。
- ②卵黄、てんさい糖をよく混ぜ、米油、お湯、米粉を入れて裏ごしする。ブランデーを入れる。
- ③メレンゲを1/3を②に入れ混ぜてからメレンゲの中に入れる。
- ④180℃で35分焼く。



絵手紙: 加子母公民館絵手紙教室協力
加子母の美味しい料理や昔の料理など教えてください。
福井三月 ☎ 0573-79-2627

小郷 けいちゃんの
こざと

お持ち帰りも好評です!

Tel: 79-3618
(サブロクジュウハチ)
定休日 月・火曜日



ニワデン

(一財) 岐阜県消防設備協会会員

消火器の点検、販売、廃棄処分ご相談ください。
悪質な消火器の訪問販売にご注意を!

Tel. 79-2285



かしも通信
2023年2月22日発行 No.215

Publisher Hara Yuumi
Editor in Chief Hata Masafumi
Deputy Editor Honma Kiyoko
Editors Tanaka Hiroko
Sato Yoko
Sano Tomoya
Fukui Yayoi
Susaki Yusa
Fukui Rie
Taguchi Sachiko
Correspondent Zenda Nao
Illustrator Honma Kiyoko



かしもっ子だよ全員集合!



小 全校みんなで歌った「かしもんソング」



保 保育園の節分



中 3年ぶりの立志式

中学校 ▶ 2月10日。本校において「立志式」を行いました。新型コロナウイルス感染症対応のため、3年ぶりの実施となりました。コロナの状況も落ち着いてきていたので、今年は、保護者、地域のみなさん、青少年健全育成市民会議のみなさんなど、多くの方を招き、生徒たちの言葉を聞いていただくことができました。3年生は、義務教育修了を目前とした中で、自分自身の成長を確かめ、将来の夢や希望、卒業後の決意や生き方について、精一杯に語りました。2年生は、間もなく中学校「最高学年」、義務教育「最終学年」を迎えるに当たり、加子母中学校の文化を支え、高めようという決意を表しました。1年生は、学年が一つ上がり「先輩」となるに当たり、責任の自覚と、先輩としての決意を表しました。また、生徒会役員が今年度の生徒会活動をまとめ、2年生生徒が来年度の生徒会活動方針(スローガン)発表をしました。生徒たちにとって、きっと、仲間や保護者、地域の皆さんへ、日頃の感謝を伝え、先輩から後輩へ文化を引継ぎ、想いを伝え合う場となったことと思います。間もなく、生徒それぞれが、新しい一歩を踏み出します。

小学校 ▶ 加子母小学校のマスコットキャラクター「かしもん」。その「かしもん」や加子母のよさを表現した「かしもんダンス」があり、令和3年度からは運動会で踊って、お家の方や地域の方に見ていただいています。しかし、「かしもんソング」は演奏だけで歌詞がなかったので、かしもん委員会を中心に子供たちが歌詞を作りました。先日は全校で「かしもんソング」を歌い、録音しました。

コロナ禍の中、ここ3年間は全校で歌を歌うことがなかなかできない状況でしたが、感染状況が落ち着いてきたこともあり、全校児童が集まって歌うことができました。各教室で練習してきた自分たちの「かしもんソング」。全校で声を合わせたときの一体感、迫力に子供たちも先生たちも驚きでした。かしもん委員会の委員長は、「みんなの声の大きさにびっくりしました。」と話しながらも、すてきな歌の録音ができ、満足そうな表情でした。「かしもんダンス」に合わせてDVDにして、子供たちや地域の方に見ていただく予定ですので、楽しみにしてください。

保育園 ▶ 今年も保育園に節分の鬼がやってきました。小秀山から下りてきた鬼は前日2日に赤い足跡を残して手紙を置いていきました。手紙には鬼の好きな子は「早寝早起きができない子」「好き嫌いのある子」...そういう子は味がうまいそうで大好きだと書いてありました。前日から心が騒いでる子ども達でしたが、3日の当日はやどめとあせぼの枝と鬼札を貼る頃からやや元気なく、豆まきの豆を炒る時はおしゃべりが減ってきました。豆の箱に豆が入った頃、屋根の上から赤鬼の姿が見え続いて黄鬼や青鬼と園庭に入ってくると逃げたりしながら懸命に豆を投げました。鬼も気温の低い日でしたが汗をかいて走っていて、子ども達の追い払いたい鬼も一緒に山に持って帰ってくれました。さあ、春が来ます。乳幼児 ▶ 加子母・付知子育て支援センターくるりんば感染症拡大防止対応の『くるりんば開放日』を設けています。



3月の行事予定

【お願い】現在、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、イベント等が中止や延期、規模を縮小しての開催になっています。下記予定も変更等される場合がありますので、ご承知おきください。

1	水	【保育園】交通安全教室 【中学校】あいさつ運動
2	木	【保育園】身体測定 【小学校】6年生を送る会
3	金	【保育園】誕生日会・ひな祭り会・くるりんぱ劇観劇 【中学校】岐阜県公立高校第一次選抜 【中学校】1・2学年学年末テスト
4	土	
5	日	
6	月	【保育園】1年生と年長児交流会 【中学校】全校委員会
7	火	【保育園】避難訓練
8	水	2歳児個別相談～付知会場 ↑時間は個別で案内します
9	木	BCG 予防接種(午後)～福岡会場 【保育園】ぞう組さんお別れ会 【中学校】卒業証書授与式
10	金	
11	土	
12	日	大型・有害ごみ(9～13)
13	月	
14	火	
15	水	【中学校】令和5年度前期生徒会選挙
16	木	
17	金	【中学校】岐阜県公立高校第一次選抜発表
18	土	
19	日	不燃・硬質・資源ごみ(16～17)
20	月	
21	火	
22	水	
23	木	区長会(14～) 【小学校】卒業式(9～)
24	金	3歳児健診(午後)～福岡会場 【保育園】卒園式・保育園閉園式(10～) 【小学校】修了式・離任式 【中学校】修了式・離任式
25	土	
26	日	
27	月	
28	火	人権相談(13:30～15:30)
29	水	
30	木	
31	金	



道路が凍結している所があります。車を運転される方は安全運転をお願いします。また、歩行者の方も暗くなつてからの外出には必ず反射材を身に着けましょう！！

こちら総合事務所です

このページでは、加子母総合事務所からみなさんへ、地域に密着した情報をお知らせします。みなさんの身近な地域情報をお寄せ下さい。(加子母総合事務所:0573-79-2111まで)

加子母の伝統行事「鬼めぐり」

2月3日(金)、節分の日。和紙などに鬼の顔を書き、その下に点を13個(うるう年には12個)、その下に一筆書の星(五芒星)を書いた鬼の絵を貼り、鯛の頭とやどめ(いぬつげ)、あせぼ(馬酔木)を入り口や戸袋などに刺します。夕方、子どもたちが元気に鬼めぐりにまわる声が聞こえ出す。加子母に伝わる素朴な伝統行事「節分の鬼めぐり」。子どもたちが書いた鬼札や取つてまわった鬼札が総合事務所ロビーなどで展示されました。



図書室だより

【3月おすすめ図書】

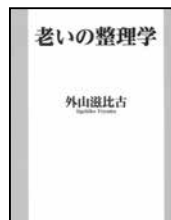
■三階 あの日テルアピブの Apart で起きたこと (著 エシュコル・ネヴォ 訳 星薫子)
舞台はテルアピブ郊外にある瀟洒な3階建ての Apart。これまで交わることのなかった各階の住民たちが、ある出来事をきっかけに、互いに作用しながら現代イスラエルの変化の波に飲み込まれていく。サスペンスフルで最後には登場人物を解放の光で満たす物語。

■国商 最後のフィクサー 葛西敬之 (著 森功)
国鉄分割民営化を成し遂げた「3人組」の一角にして、JR東海に天皇として君臨した葛西敬之。そのもう一つの顔は安倍晋三政権の「フィクサー」であり、政界と財界で力をふるっていた。2022年5月に急逝した「日本最後のフィクサー」の実像を描く。

■老いの整理学 (著 外山滋比古)
どうしたら、おもしろく、いやなことを忘れて老いていけるのか。94歳の「知の巨人」が実践する知的な老い方を紹介。前向きに、健康に老いる秘訣を伝授する。

■中津川市の民話 (編集 孜汲会)
東美濃農業協同組合広報誌「ひがしみの」に掲載された中津川市内各地に伝わる民話を集めました。加子母に伝わる民話も11話掲載されています。

■おはなしのたねをまくと… (作 外クラウディオ・ゴッベッティ 絵 ティヤナ・ニコロヴァ 訳 いのうえさあや)
おはなしのはじまる場所をしていますか?この世界にはないどこか。へんてこぼうしをかぶった白いひげのおじいさんがせわをするふしぎな場所。そこから、おはなしはすがたをかえて、長い時間をかけわたしたちのもとへやってくるのです…。第28回いたばし国際絵本翻訳大賞(イタリア語部門)最優秀翻訳大賞受賞作。



加子母の人口と世帯数(令和5年2月1日現在) 世帯数:956世帯 男:1,232人 女:1,278人 計:2,510人